

# オリックスは多様な活動を通じて いきいきとした社会づくりに貢献します。

オリックスは、多様な活動を通じて経済や暮らしに新たな活力を与え、いきいきとした社会づくりに貢献していきます。

そのために、お客さまを深く理解し、ニーズや課題に対して諦めずに取り組むことで、確かな信頼関係を築くことを大切にしています。

また、専門性を高めた幅広い事業の連携と、オリジナルな視点の提案で、新たな発見や喜びをお届けする企業でありたいと思っています。

「また、オリックスで。」と言っていただけるよう丁寧な気配りと最適なサービスの提供を心がけ、私たちは日々努力してまいります。

“企業や人々に新たな「活力」を。”

オリックスは、これからも挑戦し続けます。

## 編集方針

「オリックス統合報告書2020」の編集においては、財務情報と非財務情報を合わせて掲載することで、株主・投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆さまに、オリックスの持続的な成長を多面的にご理解いただくことを主眼としています。本年度は「目指す姿」を達成するための「価値創造」のプロセス、およびそれを支える「価値創造の基盤」という構成を中心に説明しています。「事業活動を通じて経済と社会に貢献する」というオリックスの基本的な考え方と、中長期的な価値創造の道筋をご理解いただければ幸いです。作成にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)の「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省の「価値協創ガイダンス」などを参考にしています。



なお、より長期的な目線で持続可能な成長を目指すオリックスについては、当社発行「サステナビリティレポート」をご覧ください。  
[https://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/sustainability\\_report/](https://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/sustainability_report/)

### <本レポートの対象範囲>

オリックス株式会社および国内外のグループ会社を対象としています。本レポートでは「オリックス」はオリックスグループのことを示しています。

## 企業理念

オリックスは、たえず市場の要請を先取りし、先進的・国際的な金融サービス事業を通じて、新しい価値と環境の創造を目指し、社会に貢献してまいります。

## 経営方針

1. オリックスは、お客さまの多様な要請に対し、たえず質の高いサービスを提供し、強い信頼関係の確立を目指します。
2. オリックスは、連結経営により、すべての経営資源を結集し、経営基盤の強化と持続的な成長を目指します。
3. オリックスは、人材の育成と従業員の自己研鑽による資質の向上を通じ、働く喜びと誇りを共感できる風土の醸成を目指します。
4. オリックスは、この経営方針の実践を通じて、中長期的な株主価値の増大を目指します。

## 行動指針

### Creativity

先進性と柔軟性を持って、たえず創造力あふれる行動をとろう。

### Integration

お互いの英知と情報を結合させ、人間的なふれあいを通じて、グループ力を高めよう。

## Contents

目指す姿	02
価値創造	11
価値創造の基盤	22
コーポレート・ガバナンス	36
事業別戦略	51
財務セクション	68
企業情報	73